

Contest

【過去の結果発表】

2004年アレンジコンテスト 演歌編 結果発表

今回は思い切って、演歌に挑戦していただいた回でしたが、応募者の皆さまには、戸惑いながら編曲をなさった方が多かったように感じられました。

ヒット曲のアレンジが多いだけに、そのイメージを崩す考え方とイメージを大切にすることを分かれ、どっちつかずの作品もありました。

いずれにしても、結果的には音楽的にも、イメージも編曲の意図が分かりやすい作品が選ばれたように思われます。

入選された浅見さん、おめでとうございます。

6月上旬をメドに ZOORASIAN BRASS Web shop にて販売を開始いたします。

残念ながら、惜しくも入選に至らなかった皆さんも、来期の新しいコンテストに再度挑戦してください。

(2004/05/26)

おまつりマンボ (作曲：原六郎) 編曲：浅見亜希子

試聴は→[こちら](#)

【コメントとプロフィール】

◆楽曲について

演歌、金管楽器と聞いて浮かんだのが『お祭りマンボ』でした。原曲を聞いて初めて、ゆっくりした後半部分を知り、前半の歯切れの良さと対照的に表現できればと思って編曲しました。かけあいは難しいところもありますが、音が少ないところでは滑稽さも出ると良いと思います。

◆コメント

とにかく驚いています。今まで金管楽器に触れたことも無く、イメージだけで作ってきたので、今はただ、楽器の生の演奏で聞いてみたい限りです。演奏しづらい部分もあると思いますが、楽しんで演奏していただけたら嬉しいです。

2004年5月 浅見 亜希子

◎浅見 亜希子

趣味で作曲を始め、これまでに、中学生対象の文芸コンクール、高校文化部連盟の歌の公募で入選しました。その後、横浜国立大学教育人間科学部音楽科で4年次に作曲を学び、現在は養護学校教諭をしています。

【審査員】

中川 喜弘 Trumpet 奏者、アレンジャー、ZB 音楽監督 (Jazz 担当)
三澤 慶 Trumpet 奏者、作曲家、ZB 音楽監督 (Classic 担当)
岡田 友弘 指揮者、ZOORASIAN BRASS OFFICIAL FRIENDS
上里 友二 Horn 奏者、ZOORASIAN BRASS OFFICIAL FRIENDS
大塚 治之 ZOORASIAN BRASS プロデューサー

【総評】

今回は演歌ということもあり、誰もが知っている有名なメロディーをアレンジャーがどのようにオリジナリティーを発揮して料理するかが大きなポイントだったように思います。

応募された方も、そこをよく理解されていたのですが、『オリジナリティー』と言うところに目がいきすぎて、メロディー本来の持つ魅力を生かせなかった方がほとんどのように感じられました。

特に選曲の段階で、聴衆が奇をてらった作品を絶対にのぞまないであろう作品と、遊んでも許される作品の区別が必要だったにもかかわらず、意外に思い入れだけで選曲してしまったケースが多かったように感じられました。

また、金管の特徴を理解されていない方も見受けられました。コンピューターやピアノとは全く違う特性がありますし、金管の中でもバルブ楽器とスライド楽器ではその運動性に大きな違いがあります。

入選された浅見さんの作品も、一部 Trombone ではキツかな？と思われるパッセージがありましたが、演奏者がごまかせそうな雰囲気もありましたので、今回は修正なしで入選とさせていただきました。効果の薄いポイントでの無駄な難しさは、奏者にとっては、チャレンジ精神も沸かず、ストレスになるだけですので、なるべく避けたいものです。